

文武両道計画

部活動名	華道部	
部の目指す成績戦績 人物育成、方針など	華道を通して、日本の伝統文化を学び、技術の習得・集中力を高める。	
	文化祭での発表を目標とし、草月流の習得に取り組む。部員同士の交流を深め、	
	互いに切磋琢磨して日本の伝統文化の一つを習得できるように活動する。	
年間活動計画 [公式戦・準公式戦] [コンクール・発表]	4月 教本を使用し、講師から指導を受ける。	
	5月 教本を使用し、講師から指導を受ける。中間考査の勉強をさせる。	
	6月 教本を使用し、講師から指導を受ける。期末考査に向けて勉強させる。	
	7月 教本を使用し、講師から指導を受ける。	
	8月 活動は9月に向けて準備のみにし、1学期の復習や夏季休業課題に取り組ませる	
	9月 文化祭に向けての練習。	
	10月 教本を使用し、講師から指導を受ける。中間考査の勉強をさせる。	
	11月 教本を使用し、講師から指導を受ける。期末考査に向けて勉強させる。	
	12月 教本を使用し、講師から指導を受ける。期末考査で学習成果を発揮させる。	
	1月 練習教本を使用し、講師から指導を受ける。	
	2月 練習教本を使用し、講師から指導を受ける。学年末試験にむけて勉強させる。	
	3月 練習教本を使用し、講師から指導を受ける。来年度の学習に向け、予習復習をさせる。	

<p>週間活動計画</p> <p>[平常授業の週]</p> <p>A 活動内容 (練習メニュー等)</p> <p>B 活動延長の必要 (延長の必要理由)</p> <p>C 学習の計画 (具体的勉強方法)</p>		A	
		B	
		C	
	火曜	A	講師の指導を受ける 15:40~17:00
		B	
		C	
	水曜	A	
		B	
		C	
	木曜	A	
		B	
		C	
	金曜	A	
		B	
		C	
	土曜 (授業日)	A	
		B	
		C	
	土曜 (授業なし)	A	
		B	
		C	
	日曜	A	
		B	
		C	
部としての 定期考査に向けて 具体的学習計画	3週間前	苦手な教科に対し、早めに対策をとるよう促す。英語・数学を重点的に復習させる。	
	2週間前	出題範囲がある程度分かる教科から手をつけるようにさせ、単語や暗記ものなど時間のかかるものは早めに取り組ませる。	
成績不振者の指導	成績不振者になった生徒は、次の考査の二週間前から原則活動を禁止させ、勉強の時間に充てさせる。		